



# 第1回/第2回三重BHELP標準コース 受講生募集案内

BHELP(Basic Health Emergency Life Support for Public)標準コースとは、「地域保健・福祉関連業務に従事する者が助かった生命を守るために災害対応の標準化を理解し、多職種との共働による災害対応能力の向上に資すること」を目的とした日本集団災害医学会の教育コースです。

日 時【第1回】平成29年10月14日(土) 9:30~17:00 受付9:00~  
【第2回】平成29年10月15日(日) 9:30~17:00 受付9:00~  
※両日、同じ内容のコースを実施します。どちらか1日の受講になります。

場 所【第1回】尾鷲総合病院 5階講義室  
【第2回】紀南病院 4階講義室

コース運営責任者【第1回】尾鷲保健所 中村公郎  
【第2回】紀南医師会 寺本 泰

募集人数:【第1回】30名(予定)

【第2回】42名(予定)

受講費 :5,000円(当日徴収)※お釣りのないように準備をお願いします  
お弁当を希望する方は実費をいただきます

## 【コース概要】

軸は **CSCA****HHH**: **C**ommand & **C**ontrol(指揮統制/調整) **S**afety(安全の確保)  
**C**ommunication(情報伝達) **A**ssessment(評価) **H**ealthcare Triage(ヘルスケア・トリアージ)  
**H**elping Hand(手を差し伸べる) **H**andover(つなぐ)

### 1) 講義

- ・災害医療体制の概要と医療対応原則について
- ・避難所、福祉避難所の概要、体制構築および運営上の留意点について
- ・避難所の環境改善に必要な情報収集のためのアセスメントシートの活用について
- ・避難所生活により生じやすい健康問題とその予防法について
- ・被災地域内外の支援者との連携協力について

2) 机上演習: 講義で学習した内容を活用して、以下の机上演習を行います。

- ・トリアージ
- ・保健福祉的視点によるトリアージ
- ・CSCA を意識した対応
- ・アセスメントシートを活用した避難所の評価

【申し込みについて】

・方法： 第1回か第2回か、どちらか希望日

氏名

フリガナ

性別

生年月日（西暦）

職種（具体的に）

所属施設

書類送付先（所属施設/自宅）

書類送付先住所

メールアドレス（受講決定後、実施要項等をお送りするので携帯アドレスは不可）

当日のお弁当（昼食）の希望の有無（実費で600円前後）

上記の情報を下記までFAXかメールで申し込みください。

寺本クリニック（FAX：0735-32-3908）

（E-mail：[t-clinic@rifnet.or.jp](mailto:t-clinic@rifnet.or.jp)）

【申し込み締め切り】

平成29年9月30日（土）まで

ご希望の人数が多い場合には地域や職種などから選考とさせていただきますのでご了承ください

【お問い合わせについて】

受講1週間前までに受講可否のご連絡がない場合、その他コースに関する

問い合わせは、下記の連絡先までご連絡ください。

コース会場では対応しておりませんのでご注意ください。

連絡先：日本集団災害医学会 BHELP運営員会 恩部陽弥

アドレス：[jadm\\_bhelp@yahoo.co.jp](mailto:jadm_bhelp@yahoo.co.jp)